

学習のためにタブレットを持ち帰る

★家庭で見守ってください

① 家庭で決めた約束をしっかりと守らせる

- ・使う目的、時間や場所など家庭で決めた約束を常に意識させましょう
→身体や心、目の健康を踏まえて利用時間を決めるなど、家庭での約束を決めることをおすすめします。



② 親の管理のもとで使う。基本は「預かる」

- ・使って良い時間だけ、子どもに持たせるようにしましょう
- ・スマホと同様にインターネットで色々なことができてしまう危険性や可能性を、周りの大人がよく学び、管理することが大切です。

③ 壊さないような管理を

- ・置きっぱなしにして「踏む」、「何かをこぼす」というようなことがないよう、使い方や保管の仕方についてお声がけをお願いします。
- ・万が一、不具合が起きた場合は、別紙にある通り対応をお願いします。

★家庭で見守るためのアクション

① インターネットの履歴を確認する

- ・インターネットで、いつ、何を見ているのか、どんな言葉で検索をしているのかなどを、「履歴」で確かめることができます。

どうしてるかな



② 一見遊んでいるようでも、創作しているかも

- ・ScratchやViscuitなどのプログラミングソフトで一見遊んでいるように見えても、創作している場合があります。他人が作ったものをダウンロードして遊んでいるだけであれば、これは学習ではありません。この辺りをしっかりと見極めることも大切です。

学習端末としての利用を促す

普段の学校生活では、GIGA十箇条を守って生活しています。夏休み中は、『タブレットは石垣市（保護者や地域の大人の皆さん）から、みんなのより良い学習につなげてほしいという思いの元、皆さんに学習用として貸し出された物』ということ、保護者生徒で再確認し、学習端末としての利用を促してください。



①復習や学びなおしのために

- ・eライブラリやQubenaなどのAIドリルでは、今の学年の内容だけではなく、前学年の復習ができます。
- ・NHK for schoolでは、学校放送番組や動画など、学習用のコンテンツを見て学びを深めることができます。



②自由研究のツールとして

- ・「調べて、まとめて、伝える」の力を発揮した自由研究をする際に、タブレットを活用することで、学びの幅が広がります。カメラを使って観察したり、プログラミングやスライド、動画の形などで作品を作ったりすることもできます。ロイロノートでまとめてもOKです。

③PCに慣れ親しみ、基本操作に慣れるために

- ・文字を早く打てる（タイピング）や、必要な情報を探せる（検索力）といった情報活用力を高められます。
- ・ScratchやViscuitのようなプログラミングソフトを通して、試行錯誤しながら、自分の思いを表現する力も高められます。



端末の操作方法の質問や故障・
不具合がありましたら、お気軽に
サポートセンターまで♪

修理・サポートセンター
090-9788-0377(平日)
0120-552-529(土日・祝日)